

「新編 新しい書写」 検討の観点と内容の特色

この資料は、令和6年度小学校教科書の内容解説資料として、
一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。 東京書籍

観点	特色	具体例 (学年・箇所数)
教育基本法への対応	①書写学習を通して、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、自らの文字を正しく整ったものにしていく課題解決の過程で、自主・自律の精神を養えるよう編修しました。 ②文字文化単元「文字といっしょに」を通して、伝統と文化を尊重する態度を養えるよう配慮しました。	①全学年・全教材 ②1年2、2年4、3年5、4年5、5年6、6年7 (計29カ所)
学習指導要領との関連	・学習指導要領の書写に関する事項をもれなく指導し、ねらいを達成できるよう、単元を組織・配列しています。	全学年・全教材
単元の系統性	①書写学習の基礎・基本的な事項を確実に習得できるよう、学年の発達段階に応じて重点化しながら系統的に単元を配列し、螺旋的に学習できるよう工夫しています。 ②単元名に指導事項を端的に示すことで、学習のねらいを明確化・焦点化し、2年以上は単元ごとに原則として一つの「書写のかぎ」を置いています。 ③書写の学習要素を系統的に分類・整理して、児童自身が系統性を意識した学習ができるよう工夫しています。3年以上は、とくに表紙裏のインデックスに示すことで、常に系統性を意識できるよう工夫しています。	①全学年・全教材 ②2年13、3年19、4年18、5年16、6年14(計80カ所) ③各学年1カ所および3年～6年の表紙裏インデックス「小学校書写の学び」
硬筆・毛筆の関連指導	①単元は、①硬筆で「書写のかぎ」(文字を整えて書くための知識・技能)を発見し課題を共有する→②毛筆で大きく書くことで確認する→③硬筆で別の文字を書くことで定着を図る→④振り返るという展開で、毛筆を使用する学習が硬筆で書く力の基礎となるように構成しています。 ②毛筆教材と硬筆教材との配分を考慮し適切な順で単元を配列することで、硬筆・毛筆を効果的に関連させた指導ができるようになっています。	①3年6、4年6、5年5、6年5(計22カ所) ②3年以上の硬筆教材：3年3、4年2、5年3、6年2(計10カ所)
2・3学期制や複式指導への配慮	・単元の配列及び時間配当は、3学期制、2学期制のいずれにも対応できるように配慮しています。 ・複式指導に配慮して、異なる学年でも単元の区切りが同時期になるよう、単元配列を工夫しています。	全学年・全教材
教材の選定程度・分量	①学年の配当時数に照らして適切な単元数、分量にして、3年以上では硬筆と毛筆の学習ができるようにしています。 ②硬筆文字・毛筆文字ともに、児童の学びやすさを考慮した簡明な字形・書き方・筆使いとしています。学習指導要領の学年別漢字配当表の字形に拠って、硬筆文字と毛筆文字の整合性を図っています。書風は健康的で明るく、濃度や筆圧にも配慮して執筆しています。 ③教材として、各単元の指導事項に適した字形を持つ文字であり、かつ、学年段階に応じた語彙を選んでいます。 ④図解やイラスト、写真などの人物の人数や役割には、性別による極端な偏りがないよう配慮しています。 ⑤取り上げた児童作例などは、外国人児童などの日本語指導の必要な児童にも配慮しています。	①全学年・全教材 ②全学年・全教材 ③全学年・全教材 ④全学年・全教材 ⑤1年3(計3カ所)
国語科国語や他教科の学習、学校生活との関連	①「生活に広げよう」などにおいて、絵日記や生活作文など、国語と連動させた言語活動を取り上げ、生活に活用できる書写力を育成するようになっています。 ②日常生活の中では横書きが多い現状に考慮し、1年では横書きの単元を設けています。2年以上では、他教科の学習や生活の中で使う例として、横書きの教材も取り入れています。 ③国語や他教科の学習と連動している教材には、関連マークをつけて意識づけを図っています。 ④「こんな 本も いっしょに」で、教材に関連する図書を紹介して読書指導の充実を図っています。 ⑤ローマ字表は、英語教科書で使われる幅の4線を採用し、英語教科書用に開発されたフォントに近い字形の手書き文字にして、児童の学習しやすさに考慮しています。 ⑥当該学年の漢字を提出する際は読み仮名や筆順を示し、国語の学習時期による支障がないよう配慮しました。	①1年3、2年4、3年3、4年3、5年5、6年5 (計23カ所) ②1年2、2年2、3年2、4年1、5年3、6年2 (計12カ所) ③1年3、2年6、3年4、4年4、5年7、6年12 (計36カ所) ④2年1(計1カ所) ⑤3年1、4年1、5年1、6年1(計4カ所) ⑥全学年・全教材

観点	特色	具体例 (学年・箇所数)
特別な支援を要する児童への配慮	★ ①特別支援教育の専門家の校閲を受け、全ページにわたって検証を行っています。 ②文意を理解しやすいように、文節で改行しています。 ③学習に集中し、紙面の中のだいたいの情報に着目できるように、レイアウトや色使いを工夫しました。 ④低学年では、点画の書き方の特徴を動物の動きと擬態語を使って表現し、児童それぞれの理解の仕方に合うよう多感覚へ働きかける工夫をしました。	①全学年・全教材 ②全学年・全教材 ③全学年・全教材 ④1年14(計14カ所)
カラーユニバーサルデザイン	★ ・色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて、全ページにわたって専門家による検証を行っています。	全学年・全教材
学習者用デジタル教科書・拡大教科書	★ ・特別支援教育に有効な機能が充実した学習者用デジタル教科書を発行予定です。 ・弱視の児童の学習のために、教科書と同じ内容の拡大教科書を発行します。	全学年・全教材
表記・表現	・文章は的確・簡潔で、学年段階に応じて分かりやすい表現とし、表記や用語は統一した基準を設けています。 ・使用する漢字は、原則として当該学年以下とし、当該学年の漢字には振り仮名をつけています。	全学年・全教材
活字	・手書きの硬筆文字の字形や書き方に準拠し、国語・書写の学習に適した教科書体を独自に開発しました。 ・教科書体以外は、振り仮名などに読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。	全学年・全教材
判型	①書き込み欄は充実したままに、教科書・端末を並べて学習しても無理のないサイズにしました。 ②毛筆教材文字のページは、余白を含めて半紙の縦横比率に合わせてあるので、半紙での配列の参考になります。128%拡大すると半紙の原寸大になります。	①全学年・全教材 ②3年8、4年8、5年7、6年7(計30カ所)
印刷・製本	☆ ・硬筆文字は、印刷の濃度や色味を調整して、より本物に近く、見やすいものにしていきます。 ・印刷は鮮明で正確です。 ・用紙は、鉛筆で書き込みがしやすく、十分な強度を持ちながら軽量なものを使用しています。通学時の持ち運び等の負担に配慮しています。 ・表紙は、見開きの状態を維持しやすい紙に耐久性を高める加工をし、特に堅牢な針金綴じで製本しています。 ・環境へ配慮し、再生紙や植物油インクを使用し、「グリーンプリンティング認定工場」で印刷・製造を行っています。	全学年・全教材
GIGA スクール構想への対応	★ ①基本単元の導入に、QR コンテンツでアニメーションなどを用意しています。 ②3年以上では、シミュレーションも用意しています。 ③3年以上では、毛筆の運筆動画も QR コンテンツとして視聴できます。 ④情報教育の研究者や実践者に指導を受け、ICTを活用して、学びを効果的に高められるようになっています。	①②③計148 ※教科書共通コンテンツ計3 合計151 (「QRコンテンツ一覧」参照) ④全学年・全教材
感染症予防	・教科書巻末に、感染症の予防について注意喚起を行う「うつらない うつさない ために」を設けています。二次元コードから、基本的な感染症予防についてまとめたサイトを閲覧することができます。	各学年1(計6カ所)

次のマークの観点はSDGsに対応しています。



★…… 4 「質の高い教育をみんなに」



☆…… 15 「緑の豊かさを守る」

